

とやの コミ協だより

第13号

2025. 1

能登半島地震による避難行動を振り返る ～まずは「自助」避難を!!～

2024年元日新潟市で最大震度5強を観測した能登半島地震では、津波警報発出に伴い信濃川沿岸付近に避難指示が発令されたことで多くの方が避難をしました。当校区では津波避難ビルでもあり、指定避難所でもある鳥屋野小学校に約650人の地域住民が詰めかけ、安全が確認できるまで不安な夜を過ごしました。

当時の避難を振り返り、いま一度ハザードマップを確認して自宅周辺の津波浸水リスクを把握し、津波発生の際は「どこにどのように」避難すればいいのか改めて整理しておきます。

●災害時の避難行動には2種類、優先すべきは①です。

①「自分の命を守る」ための緊急的な一時避難（自助）

② 安全が確保されるまでに必要な避難生活を送る（共助）

●津波避難ビルは津波注意報・津波警報・大津波警報が発表された場合に、震度に関わらず開放されます。

※校区の津波避難ビルは鳥屋野小学校 ※近隣の病院は避難場所に指定されていません。

●津波がない地震災害の場合、震度5弱以上で指定避難所が開設されます。

●車で避難しない。

能登半島地震では、車で避難者が多数いたため交通渋滞が発生しました。災害時は、救急車や消防車などの緊急を要する車両の通行を妨げないようにしなければなりません。一般避難者は車では移動せず、徒歩で避難できる近隣の高くて頑丈な建物を平時から確認しておきましょう。

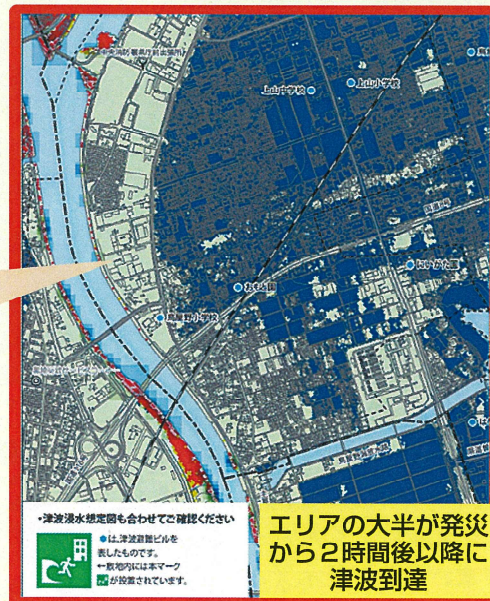


2024年1月1日に開設された津波避難ビルである鳥屋野小学校

新潟市作成のハザードマップでは、当校区は津波到着まで2時間以上、浸水被害予想は3m未満のところが多いことがわかります。一時避難場所への移動が困難な場合は、自宅の2階で身の安全を確保することも有効な対策です。津波避難時の心得えを平時からハザードマップでよく確認しておきましょう。



鳥屋野小学校区は
ほぼ低平地浸水地域（青色）と
避難者受け入れ地域（薄緑）



津波到達時間図



津波浸水想定図

上山中学校区ハザードマップ（新潟市）より抜粋

鳥屋野校区自主防災訓練

2024/6/22

自主防災会では例年10月に校区自主防災訓練を行っていますが、今年度は能登半島地震の記憶が新しいうちということで6月に前倒し、避難所開設の課題を踏まえて実施しました。上山中学校学生支援隊の皆さんが自治会グループに混ざり、段ボールベッドの組立てや簡易トイレの設置訓練など、地域参加者を積極的にサポートする姿に頼もしさを感じました。



上山中の学生支援隊



学校施設設備の確認



避難者受付訓練

避難所
設置訓練

応急手当訓練



津波避難訓練

第10回とやのふれあい祭

2024/9/29

9月29日鳥屋野小PTA、スポーツ振興会、コミュニティ協議会の共催で鳥屋野ふれあい祭を開催しました。毎年好評の豚汁の振舞いに加え、PTAによるかき氷、わたあめ、ポップコーンの無料提供にたくさんの行列ができました。

にじまずのつかみどりや運動系アトラクション「SASUKE」には全力で楽しんでいる子どもたちの明るい笑顔がありました。

出店
ありがとうございましたスペシャル
ゲストも
来場

ポケモンカードバトル、バルーンアート、ビンゴ、アロマジェル作り、射的コーナーも 緑日のように子どもたちで大賑わい。初参加して下さった新潟区療育福祉カレッジの皆さまは、パラリンピックでおなじみのボッチャ体験、車いす体験の場を提供していただきました。



PTAの皆さま、地域団体の皆さま、新潟福祉医療カレッジの皆さま、たくさんのボランティアスタッフのみなさま、多大なご協力ありがとうございました。

民児協「赤ちゃん誕生お祝い会・交流会」ではかわいい足型アートの制作が行われ、初のフリーマーケットには掘り出しものがたくさん!! 多くの人で賑わいました。

ふれあい発表会では多くのパフォーマーがステージを盛り上げ、上山中学校の音楽部、吹奏楽部の演奏も祭りに花を添えてくれました。

毎回2,000人を超える来場者でにぎわう「とやのふれあい祭り」は今年10回目を迎えました。これもひとえに支え続けてくださった鳥屋野小PTAはじめ地域の関連団体の皆さま、ボランティアとして運営をサポートして下さった地域の皆さまのお力添えがあってこそです。地域に愛されるイベントとして今後もバトンをつないでいけるよう、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

防犯講習会

2024/8/23

8月23日に女池交番の内田様を講師にお招きし、防犯講習会を行いました。近年手口が巧妙化している特殊詐欺に加え、関東地方を中心に頻発している「侵入盗」について実例を交えながら対策をお話いただきました。侵入盗は入念な下見を行い、留守宅のみならず、在宅にも関わらず侵入し、住民に危害を加え金品を盗んで逃走する手口が横行しており、新潟管内でも令和6年1月～8月で30件の侵入盗事件が発生、大島親松地区でも被害報告が出ています。



新潟県ホームページ掲載の防犯チラシより

<被害例>

- ・家人の就寝中に鍵を開け侵入、金品を盗難される
- ・鍵の閉め忘れた戸口から侵入され家財を物色される
- ・車の鍵を盗まれ、車ごと盗難される
- ・空き家に侵入し、家財を盗まれる

地域の「見守りの目」強化が近所の防犯力を高めることにつながります。新潟県警のチェックリストで自宅の環境を再確認して、防犯対策4原則を意識的に取り入れましょう。



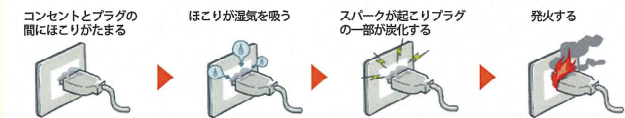
防火講習会

2024/11/29

11月29日に中央消防署県庁前出張所の風間様を講師にお招きして防火講習会を開催しました。ちょうど講習会直前に新潟市東区や東京都文京区での火災のニュースが大きく報道されていたこともあり、参加者は真剣に耳を傾けていました。

令和6年12月現在の新潟市の火災発生件数は131件、出火原因の上位は電気配線・電気機器からの出火、たばこの不始末、コンロからの出火、放火(疑いも含む)等々になっています。

家庭での電気火災の原因のひとつに「トラッキング現象」があります。長時間プラグを差し込んだままにしているとコンセントとプラグの間にチリや埃がたまり、そこに湿気が加わることで発熱・発火の原因になります。冷蔵庫や電子レンジ、テレビの裏側や湿気の多い浴室・洗面所など、プラグ周辺の埃を払う心がけましょう。



東京電力パワーグリッドホームページ「トラッキング現象のメカニズム」より

令和6年の火災件数表

	令和6年 火災件数	12月2日現在
原因別 出火件数	電灯電話配線	131
	配線器具	3
	電気装置	3
	電気機器	5
	こんろ	12
	たばこ	10
	放火(疑い含む)	17
	ストーブ	13
	その他	8
		60



総務省消防庁のホームページより

新潟市のホームページより

防災視察研修

2024/10/21

当協議会では地域の防災力向上の一環で、令和5年度より防災施設研修を実施しています。今年度は10月21日に、2016年12月22日に発生した糸魚川大規模火災の復興地区を巡り、現地ガイドから火災発生当時の状況について詳しい説明をお聴きしました。

焼損した地区は糸魚川駅北側の雁木造の商店街や木造住宅の密集地域でした。糸魚川市の復興まちづくり計画に基づき区画整備が行われて住宅・事業所が再建され、市道の拡幅や防災広場の設置、被災者のための復興公営住宅も建設されて、きれいに整備された住みよい街並みに復興していました。その一方で、町のところどころに大火の惨状も残されており、焼け残った案内標柱や土蔵が当時の痛ましい状況を物語るように佇んでいました。



復興後の糸魚川駅北地区の雁木通り



加賀の井酒造の焼け残った土蔵



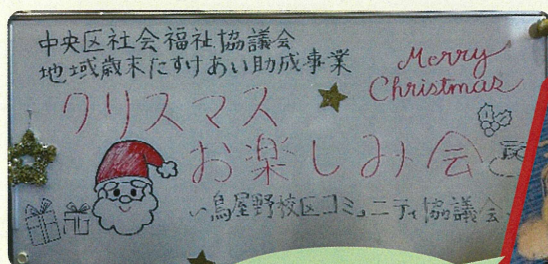
無惨に焼けた案内標柱

クリスマスお楽しみ会

2024/12/14

年末最後の主催イベント『クリスマスお楽しみ会』は親子連れで大盛況でした。体育館では、輪投げ、風船運び、紙飛行機とばし、魚釣りゲームの各コーナーで数字をゲットし、ビンゴカードを完成させるために子どもたちは真剣そのもの。時には付き添いの大人も童心に戻り楽しんでいるほほえましい姿が見られました。

多目的室の工作ブースでは、ふれあいスクールの皆さんがクリスマスオーナメントづくりを企画してくださり、子どもたちは思い思いの飾りを作っていました。



Merry Christmas!!



魚釣りゲーム
大物ゲット
できたかな



一投集中の
輪投げ



ボランティア
スタッフに
教わって
紙飛行機づくり



オーナメント
づくり



編集後記

能登半島地震で幕を開けた2024年、地域の防災力向上が重要視された1年だったように感じます。



発行者 阿部 洋一
編集委員 三浦智香江